

支所発地域力向上支援金事業実施報告書 (自己評価)

令和8年2月9日

| | |
|---------------|--|
| 事業実施地区 | 寺尾地区 |
| 事業名 | 金井山の環境美化を行う事業 |
| 団体名及び 代表者名 | (団体名) チーム金井山 (代表者名) 吉池 莊一 (連絡先) XXXXXXXXXX |

■事業概要 (選考委員会の助言を含む)

| | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 登山道の落ち葉さらい、植栽の確認・倒木の除去の実施。 (2) 地域の「ゴミゼロ運動」および「道普請」に併せ金井池東側の雑種地のゴミ拾い・草刈を実施し地域の人にアピール・周知を深めた。 (3) 金井池東端の雑種地の雑草除去およびアジサイ4株・ヤマボウシ1株を植樹した。 (4) 金井山不動尊付近の登山道に50段の階段を設置した。 (5) 平和観音脇および鳥打峠側の登山道にスイセン各50球を植えた。 (6) 見晴改善のため、展望台の西側・平和観音の東側の木を伐採した。 | <p>【事業完了日】 令和8年2月9日</p> <p>【総事業費】 120,315円</p> <p>【補助金額】 120,000円</p> |
|--|---|

※活動状況のわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果 (目的の達成度・地域への貢献度等について)

| |
|--|
| <p>【目的の達成度】</p> <p>(1) 目標としては90%達成した。</p> <p>【地域への貢献度等】</p> <p>(1) 金井山沿いの細い道路と金井山を周遊しても2時間以内のコースであるので、健康のため散歩する人が増えています。</p> |
|--|

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価 (該当欄に○)

| | 予定を上回る | 予定どおり | 概ね予定どおり | 予定を下回る |
|-----------------|---|-------|---------|--------|
| 事業の内容 | | | ○ | |
| 事業の効果 | | | ○ | |
| 特記事項 (評価理由等) | 更に、木の伐採をして見晴らしを良くしたい。 金井池東側に新たな雑種地が増えたので桜を増やしたい。 | | | |

■今後の取組予定

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 植栽の管理および山で枯れ難い植物の植付を実施する。 (2) 適宜に木の伐採を実施し、植栽の成長を促すと伴に尾根筋からの見晴らしを良くする。 (3) 旧：寺尾配水池の付近の急な登山道に階段を設置する。 (4) 登山道の維持管理と更なる整備を実施する。 |
|---|

支所発地域力向上支援金 事業評価(松代支所)

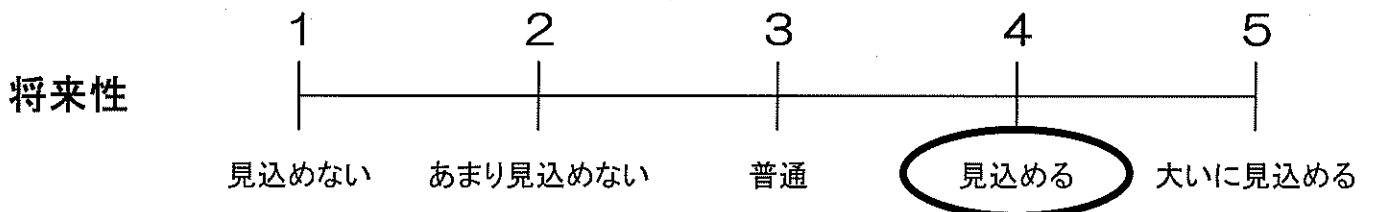
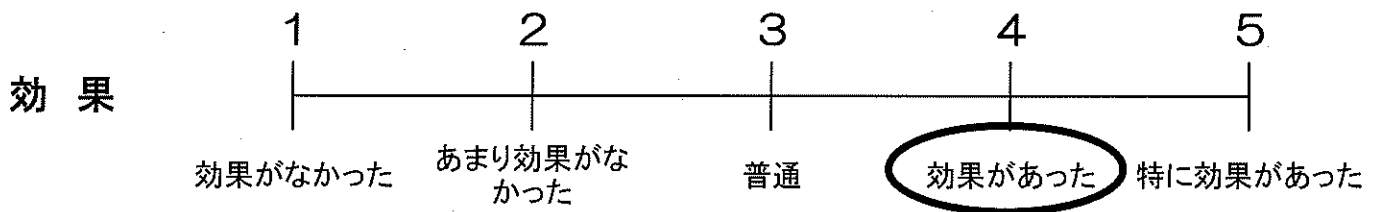
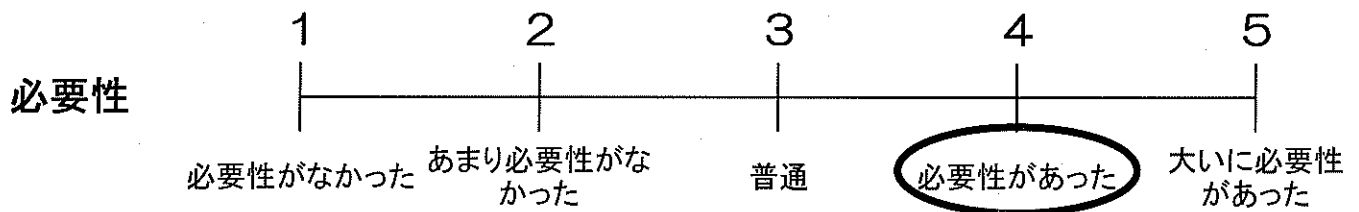
令和8年2月9日

| | |
|-----|---------------|
| 事業名 | 金井山の環境美化を行う事業 |
|-----|---------------|

| | |
|-----|--------|
| 団体名 | チーム金井山 |
|-----|--------|

評価項目 (選考基準の視点で評価)

| | |
|------|----------|
| 事業区分 | 環境整備保全活動 |
|------|----------|



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

・令和4年度から登山道整備活動を継続的に実施している。この活動により登山者が安全に登りやすくなったことで、地元小学校の遠足登山やNPO法人主催の金井山散策イベントの実施など、散策する人の増加に繋がっている。

・今後は会員だけでなく、活動の趣旨に賛同してくれる人を募ったり、地元住民や小学校の児童などと共に整備活動や植樹活動を行い、景観の継承や地元愛の醸成に繋げていくことを期待する。

支所発地域力向上支援金事業実施報告書(自己評価)

令和8年3月6日

| | |
|---------------|---|
| 事業実施地区 | 松代城下町の南部武家屋敷地(城下町の南部地域:16地区) |
| 事業名 | 「庭園都市・松代」のまちづくり |
| 団体名及び 代表者名 | (団体名) 松代の泉水・泉水路を守る会 (代表者名) 会長 内山国男 (連絡先) [REDACTED] |

■事業概要(選考委員会の助言を含む)

| | |
|--|--|
| <p>1. 第4回研究会「風景の保全、歴史に根差した庭の連なり」の講演会 (講師は風景学者の恵谷浩子奈良文化財研究所景観室長)参加者120名 *松代城下町全体が「文化的景観」(文化財保護法六つ目の文化財)である。 *「文化的景観」の保存継承の在り方については、江戸時代など特定の時代の姿に戻す必要はなく、地元の人達が集まってその土地の価値を求めて折り合いをつけルールをつくっていく。</p> <p>2. 市長要望書「松代城下町の伝統的環境の保存継承に向けた基礎調査」 (自治協議会・区長会・守る会など要望市に団体10団体)参加者20名 *国の重要文化的景観導入にむけて、市に基礎調査を要望する。 *4回の研究会の参加者は240名程、「文化的景観」の理解が深まる。 *要望と推薦団体10団体、地域住民総意の要望書として一定の前進図る。</p> | <p>【事業完了日】 令和8年2月28日</p> <p>【総事業費】 113,200 円</p> <p>【補助金額】 113,000 円</p> |
|--|--|

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

(添付資料 住自協だより:No202,204,209,213,214)

■事業効果(目的の達成度・地域への貢献度等について)

| |
|---|
| <p>1. 第4回研究会の開催について</p> <p>*文化的景観は変化を前提としており、他の文化財と比べて保護の在り方に顕著な違いあることを、地域住民の理解を深める第一歩となった。</p> <p>*自治協議会の構成・関係団体等にチラシを7千枚配布、参加者120名で会場満員及び自治協議会だよりで活動報告。松代地域住民に対して、泉水・泉水路を守る会の活動の浸透を図る。</p> <p>2. 市長要望書の提出について</p> <p>*「国の重要文化的景観」導入に向けて、まず松代地区住民が地域景観の重要性を認識し、泉水・泉水路を次世代に保存継承していく強い意志と決意が必要である。</p> <p>*関係する10団体の理解と協力が得られた。(市長要望にむけた松代地区の住民総意)</p> |
|---|

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

(添付資料 住自協だより:上記に同じ)

■事業評価(該当欄に○)

| | 予定を上回る | 予定どおり | 概ね予定どおり | 予定を下回る |
|-------|--------|-------|---------|--------|
| 事業の内容 | | | ○ | |
| 事業の効果 | | | ○ | |

■今後の取組予定

庭園や水路を所有する市民が、最も困っている日常管理に関する協力支援体制の確立。

支所発地域力向上支援金 事業評価(松代支所)

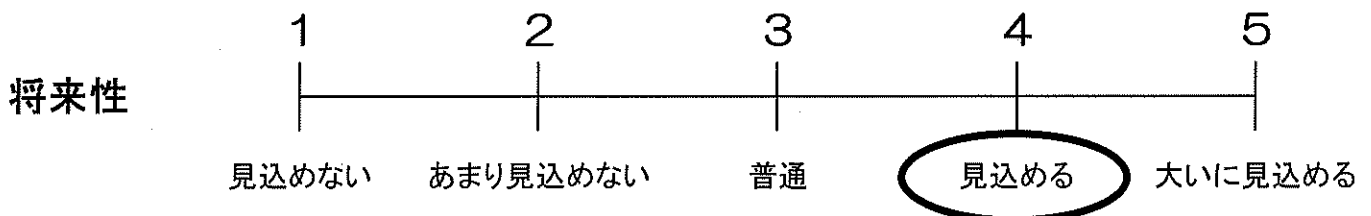
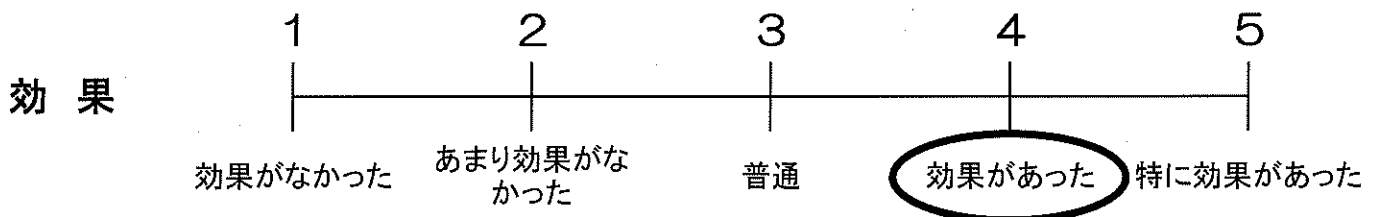
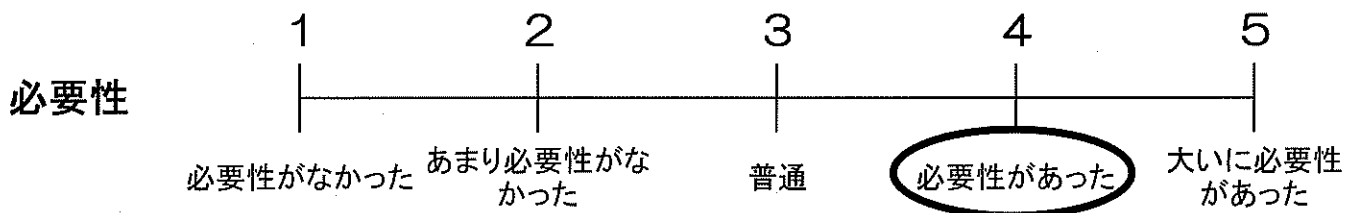
令和8年3月6日

| | |
|-----|-----------------|
| 事業名 | 「庭園都市・松代」のまちづくり |
|-----|-----------------|

| | |
|-----|---------------|
| 団体名 | 松代の泉水・泉水路を守る会 |
|-----|---------------|

評価項目 (選考基準の視点で評価)

| | |
|------|----------|
| 事業区分 | 環境整備保全活動 |
|------|----------|



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

- ・令和6年度から会として組織され、会員や地域の協力により活動を実施している。
- ・全国的にも珍しい文化的景観であるが、堰の清掃や石積の修復など課題が多いという実情もあるため、環境の維持・保全に向けてより一層の取り組み強化を期待したい。
- ・松代城下町の伝統的環境の一つとして、メディア等を活用した周知も検討してもらいたい。

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和8年2月 28 日

| | |
|---------------|---|
| 地区名 | 松代地区 |
| 事業名 | 「豊姫さまとあんずの花」紙芝居プロジェクト |
| 団体名及び 代表者名 | (団体名) NPO 法人夢空間松代のまちと心を育てる会 (代表者名) 理事長 香山 篤美 (連絡先) 026-278-1277 |

■事業概要

事業完了日 令和8年2月28日

| | |
|---|--|
| 住民の方にも呼びかけ参会者を募りまち歩きセンターを拠点に、豊姫に関係する資料を収集、現場の確認等を行い絵柄・文章・物語を検討し作成した。子供から大人まで読み聞かせが出来るよう文章にもこだわりを持って作成をした。 | 【総事業費】 80,000円 【補助金額】 80,000円 |
|---|--|

【活動写真】

| | |
|-------|--|
| 別添 参照 | |
|-------|--|

※資料等ある場合は添付する。

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

| |
|--|
| <p>住民ボランティア等の協力を得て、期待以上の作品に仕上がった。 地域みなさんに資料収集などで協力して頂き、色々な角度から検討し新作紙芝居の制作が出来た。「豊姫の生い立ちが分かる紙芝居で伝承が期待出来る。 完成した民話紙芝居は、読み聞かせボランティアの方や各学校の先生方にも活用頂くことにより地域学習の元にもなり財産にもなる。</p> |
|--|

■自己評価（該当欄に○）

| | 予定を上回る | 予定どおり | 概ね予定どおり | 予定を下回る |
|-----------------|---|-------|---------|--------|
| 事業の実施 | ○ | | | |
| 事業の効果 | ○ | | | |
| 特記事項 (評価理由等) | 取材・資料収集が活発にできた結果、想定より立派なものができ、活用が大いに見込まれる。 新作発表会には町内・外から 30 名の方においでいただき豊姫や墓所など松代をPR出来た。 | | | |

■今後の取組予定

| |
|---|
| 今回の「豊姫さまとあんずの花」紙芝居の作品を含めた全 42 作を、積極的に活用（貸出）していく。次年度にも新作を検討して行く。 |
|---|

支所発地域力向上支援金 事業評価(松代支所)

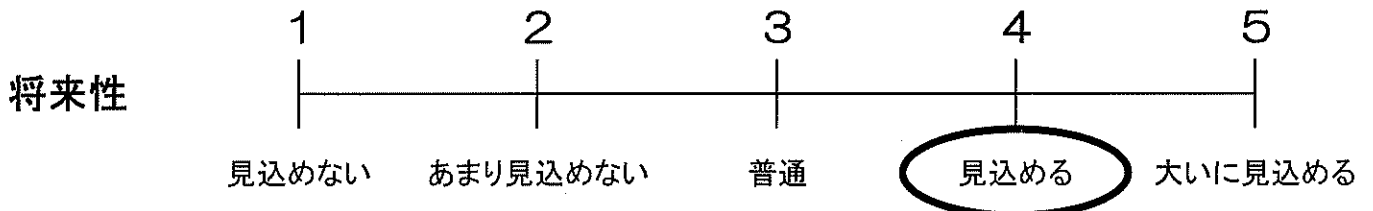
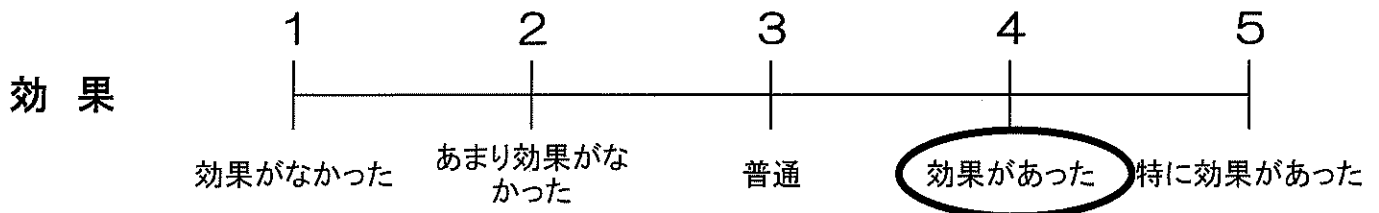
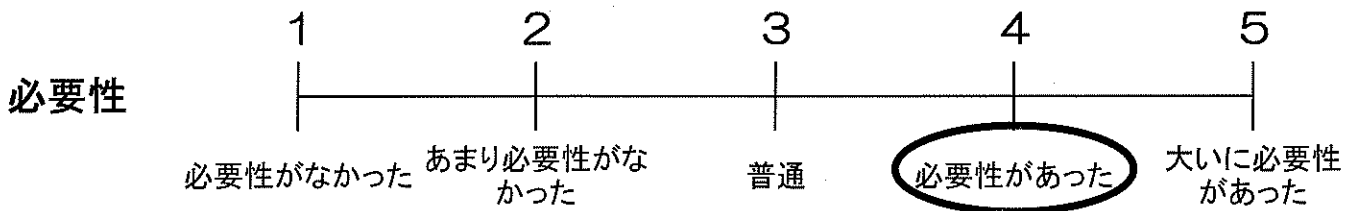
令和8年3月2日

| | |
|-----|------------------|
| 事業名 | 「松代の民話」紙芝居プロジェクト |
|-----|------------------|

| | |
|-----|-----------------------|
| 団体名 | NPO法人 夢空間松代のまちと心を育てる会 |
|-----|-----------------------|

評価項目 (選考基準の視点で評価)

| | |
|------|---------|
| 事業区分 | 教育・文化活動 |
|------|---------|



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

- ・松代藩真田家に関する資料を収集・研究したうえで物語を創作しており、人物の表情などの絵柄や文章も細部までこだわっており、大人も楽しめる作品となっている。
- ・新作発表会には、松代町内外から多くの方が参加した。松代地区や千曲市のアンズが有名になったきっかけとされており、紙芝居イベントを通して「豊姫」が真田家3代藩主に嫁いだ経緯や人間性を再認識する機会となっている。
- ・紙芝居借用の依頼もあるということで、松代町内の保育園・幼稚園、小学校、児童館、読み聞かせボランティアなどへの利用貸出により、アンズがどのように地域に根付いてきたかを子どもたちにもっと知ってもらう機会にしていきたい。
- ・過去に制作された紙芝居41作品も含めて、松代町外の地域にも積極的に貸出するなど、有効活用に期待したい。

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

8年2月24日

| | |
|---------------|--|
| 地区名 | 松代 |
| 事業名 | 大室霞城址整備 |
| 団体名及び 代表者名 | (団体名) 大室霞城址整備会 (代表者名) 代長 小山 清 (連絡先) XXXXXXXXXX |

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

| | |
|---|--|
| <p>引き続き霞城址の環境保全、景観維持のため見通しの邪魔になる雑木を伐採したり、雑草等を刈り払ったりして整備した。また、急で危険な登山道部分に杭棒、ロープを設置して整備をした。</p> <p>さらに、一昨年に建設した東屋に雨樋と製作した机を設置した。案内パンフレットも不足してきたので印刷をした。新年度配布する。今年度の整備作業に際しても、大室区役員はじめ会員、業者の皆さんに多大な協力をいただいた。</p> | <p>【事業完了日】 令和8年2月24日</p> <p>【総事業費】 96,057円</p> <p>【補助金額】 95,000円</p> |
|---|--|

※活動状況の分かる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

| |
|--|
| <p>今年度も地域協力者のもとで整備が進み、パンフレットやネット、口コミなどから関心を高め、少しずつ見学参加者が増えている。大室古墳群まつりでも見学コースとして実施され、松代中学校の先生、松代文化財ボランティアの方の参加もみられた。</p> <p>引き続き見学ノートには他都県からの見学者の記載も見られ、すばらしくてびっくりした等の感想が書かれている。</p> <p>今後、東屋は憩いの場に加えて災害時の一時的な少人数の避難個所として利用できないか区とともに検討していきたい。</p> |
|--|

※参加人数等数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載

■自己評価（該当欄に○）

| | 予定を上回る | 予定どおり | 概ね予定どおり | 予定を下回る |
|-----------------|-----------------------|-------|---------|--------|
| 事業の実施 | | | ○ | |
| 事業の効果 | | | ○ | |
| 特記事項 (評価理由等) | 場所が広いので、継続的に整備が必要である。 | | | |

■今後の取組予定

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・範囲が広いので今後も見通しの邪魔になる木々の伐採、伐採木の片付け、崩れている石垣の修復、登山道の整備、雑草の刈り払い等継続的に整備が必要である。 ・印刷した案内パンフレットを役所、公民館、学校、図書館等公共施設などに配布したい。 |
|--|

支所発地域力向上支援金 事業評価(松代支所)

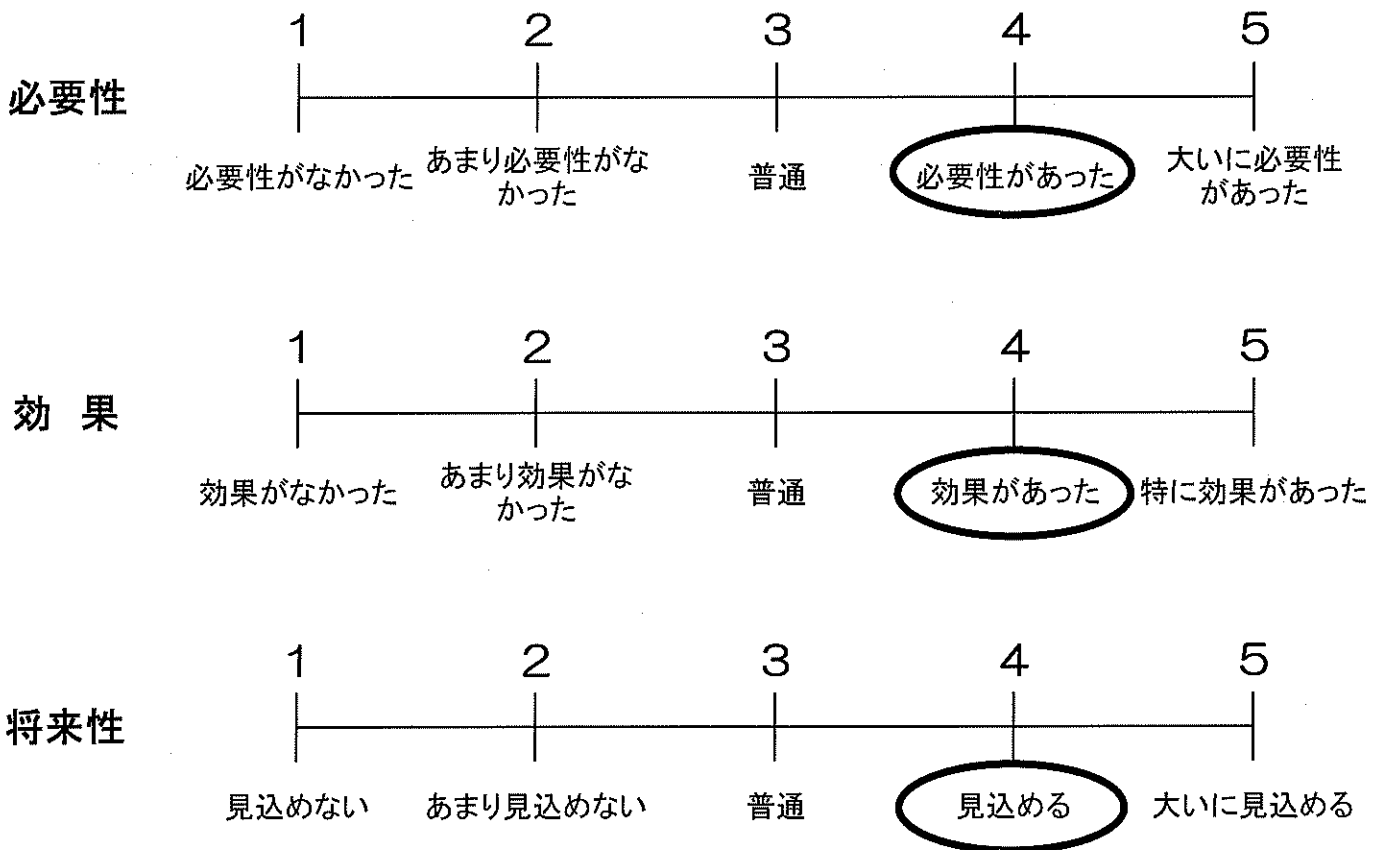
令和8年2月24日

| | |
|-----|------------|
| 事業名 | 大室霞城址の整備活動 |
|-----|------------|

| | |
|-----|----------|
| 団体名 | 大室霞城址整備会 |
|-----|----------|

評価項目 (選考基準の視点で評価)

| | |
|------|----------|
| 事業区分 | 環境整備保全活動 |
|------|----------|



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

- ・令和2年度から会員や地域の協力により、継続的に整備活動を実施している。これまでに、霞城の道案内看板の設置、パンフレット(霞城の紹介、案内)の作成、感想記入用ノートのボックス設置、見学者用の東屋の建設などを行っている。
- ・パンフレットや新聞等、大室古墳群まつりでの周知による効果もあり、県内外からの訪問者増加につながっている。
- ・石垣の修復、登山道整備、草刈りなどの環境整備活動を継続するとともに、今後は災害時の一時的な避難所利用の検討にも期待したい。

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和8年3月2日

| | |
|---------------|--|
| 事業実施地区 | 松代地区 |
| 事業名 | 地域防災リーダー育成事業 |
| 団体名及び 代表者名 | (団体名) 松代復興応援実行委員会 (代表者名) 宮本道雄 (連絡先) XXXXXXXXXX |

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

| | |
|---|---|
| 地域防災に自発的に取り組む人材育成を実施。防災訓練や学習会などで防災リーダーとしてわかるビブス、ヘルメットを用意し他の参加者から認められるようにした。 | 【事業完了日】 令和8年2月28日 【総事業費】106,400円 【補助金額】75,000円 |
|---|---|

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災リーダーとしての自覚が向上し、地域防災に積極的に取り組み区長や防災指導員と共に地域防災を支える人材となっている。 ・地域防災リーダーに関心を持つ人や、防災に取り組みたい住民の増加につながっている。 ・来年度も継続して地域防災に取り組むことが可能となっている。 <p>6月14日 松代地区総合防災訓練 参加者25名 10月7日 松代小学校防災まち歩き訓練 参加者15名 11月15日 信州大学主催自主防災リーダー研修会 参加者24名 他、防災学習会、研修会を開催</p> |
|---|

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

| | 予定を上回る | 予定どおり | 概ね予定どおり | 予定を下回る |
|-----------------|--|-------|---------|--------|
| 事業の内容 | | ○ | | |
| 事業の効果 | | ○ | | |
| 特記事項 (評価理由等) | ビブスやヘルメットを着用して行う訓練や研修の場を予定以上に増やすことはできなかった。 | | | |

■今後の取組予定

| |
|---|
| <p>〈令和7年度〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月24日 体験型防災イベント実施予定 <p>〈次年度以降〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松代地区総合防災訓練に毎年参加する ・学校と連携した訓練の実施や防災イベントの開催など ・防災学習や訓練に関する教材開発、防災用品の整備 ・地域防災リーダーとしてスキル向上のための研修会の開催 |
|---|

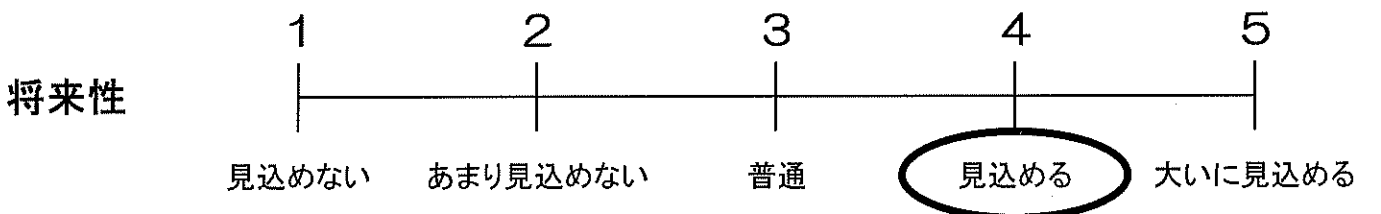
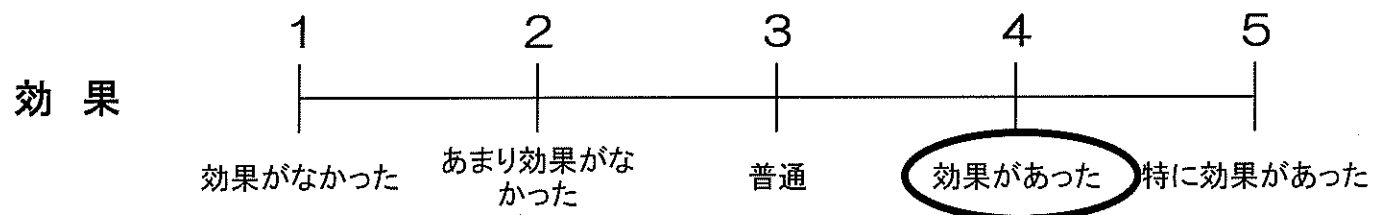
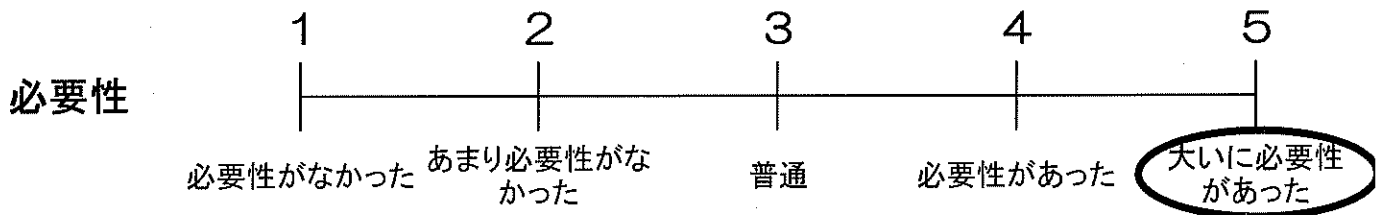
支所発地域力向上支援金 事業評価(松代支所)

令和8年3月2日

| | |
|-----|--------------|
| 事業名 | 地域防災リーダー育成事業 |
|-----|--------------|

| | |
|-----|-------------|
| 団体名 | 松代復興応援実行委員会 |
|-----|-------------|

| | | |
|-------------------|------|---------|
| 評価項目 (選考基準の視点で評価) | 事業区分 | 安全・安心活動 |
|-------------------|------|---------|



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

- ・近年、全国的に発生している風水害に対し、地域防災に関わる人材確保が求められている中、令和元年台風19号災害での被災をきっかけとして団体が組織された。
- ・松代地区や小中学校との防災研修など、参加者の安全安心に対する意識を高め、多くの人の意識づくりとして更なる機会にしていきたい。
- ・毎年、市内各地で研修を実施しており、松代町外の地域でも地域防災リーダーが増えていくことに期待したい。